

# 徹底解剖！

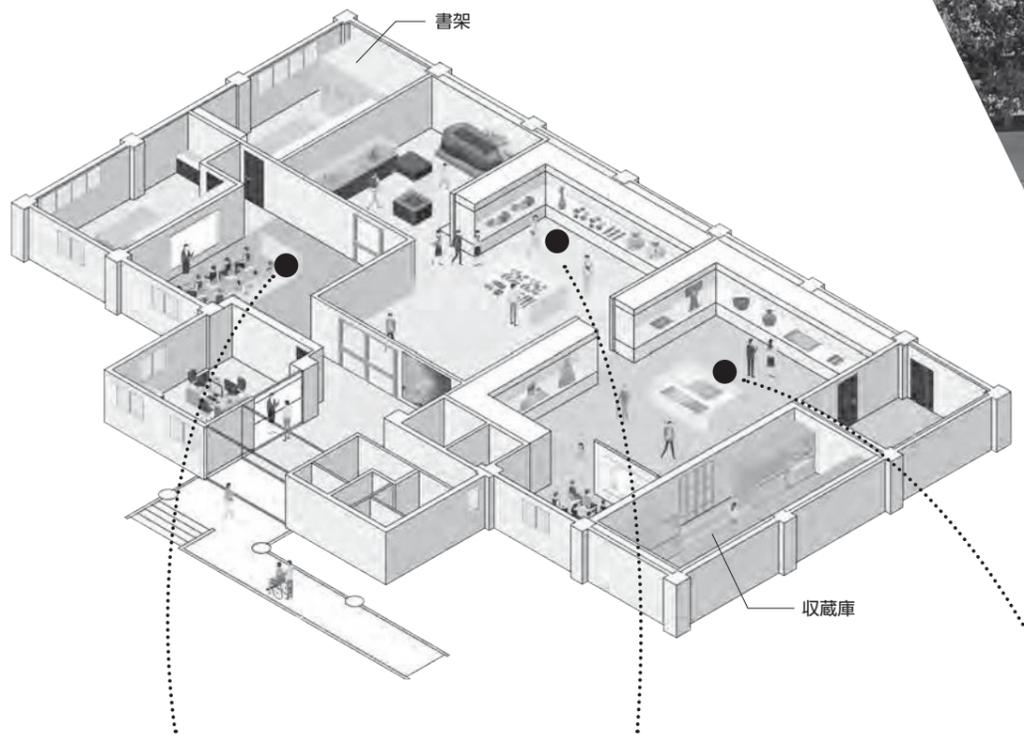
# 中江藤樹・たかしまミュージアム

NAKAE TOJU TAKASHIMA MUSEUM  
関文化財課 ☎ (25) 8559



3つのエリアで  
多様な文化財を展示

ミュージアムには、中江藤樹とその教えエリア、地域で守り受け継がれてきた歴史資料などを展示するエリア、映像コンテンツで高島の多様な文化を学べる多目的エリアがあります。



## 多目的 エリア

高島の多様な歴史や文化を15分の映像を通して学べるエリアです。新たに製作した映像コンテンツで高島の魅力を体感いただけます。



## たかしまの歴史と文化 エリア

出土品をはじめとする実物の資料を見学しながら、高島の歴史と文化を学べるエリアです。貴重な実物資料と共に、パネルや写真をお楽しみいただけます。



## 近江聖人 中江藤樹と その教えエリア

近江聖人中江藤樹記念館で収蔵されてきた関連資料や遺品の展示、新たに作成した映像コンテンツを通して、中江藤樹の教えをより分かりやすく学んでいただけます。



展示  
ケース



可動式  
書架



ミュージアムには、文化財を新たに発信・展示する目的のほか、資料の収蔵、保管、調査を担う施設としての機能があります。特に、これまで収蔵された貴重な資料をより適切かつ効率的に収納するため、可動式書架を設置しています。また、指定文化財などを展示するときに必要な気密性の高い展示ケースを新たに設置し、重要文化財などの展示が可能となりました。

この他、新たな出土品や収蔵される資料を調査、整理する作業室や利用者の利便性向上を目的に、バリアフリートイレをはじめとするトイレ周りや館内の段差解消、手すり付きスロープを整備するなどの改修を行いました。

## NEW! 施設の新機能

高島市には豊かな自然と人々の生活が作り上げた文化財が数多くあり、それらは先人が守り、郷土愛を育み、受け継いできた高島市の財産です。これらの文化財を新たに発信・展示する施設として『中江藤樹・たかしまミュージアム』が6月1日にオープンします。

## 新ミュージアム への声



大石 義一 さん  
(ヴォーリズ今津郵便局の会 会長)

壁紙や床の色が一新されるので、これまでよりも明るく開放的な空間になると思います。

また、高島市の歴史文化を発信する拠点施設として、地元の中高生などが関わることでできる仕組みがあると良いのではないのでしょうか。例えば、新施設を生かしたイベントの企画などをしてもらえると思います。また「さわれる展示品」があると良いですね。

新ミュージアムには地域の魅力を引き出す要素がたくさんつまっているはず。その要素をうまく活用して、たくさんの人に来ていただける楽しい施設になることを期待しています。



上田 あゆみ さん  
(大溝の水辺景観まちづくり協議会 スタッフ)

高島の歴史や藤樹先生を紹介する映像が特に楽しみです。私が案内をしている大溝陣屋総門内でも大溝城復元映像を上映しているのですが、映像があると分かりやすく、幅広い年代の方に喜んでいただけます。また、高島市は広くて、普段はなかなか市内各地をめぐるのが難しいので、これまで朽木やマキノなど地域ごとに複数の資料館で紹介されていたことを、一つの館でまとめて見られることがうれしいです。

藤樹先生の関係資料がピックアップして紹介されることも楽しみです。



金銅製宝冠



石棺レプリカ

鴨稻荷山古墳には、遠く大阪府と奈良県にまたがる二上山から運ばれた重さ数トンの冢形石棺が納められています。赤く塗られた石棺内部には、金製耳飾や金銅製宝冠などの装飾品が納められ、権力者の象徴でもある石棺と出土した豪華な副葬品を体感することができます。

鴨稻荷山古墳の  
石棺レプリカ

おすすめの  
展示品



中江藤樹像

普段は非公開の  
貴重な資料を展示



致良知三大字

中江藤樹の教えを代表する言葉「致良知（良知に致る）」。藤樹は「誰かが生まれながらに持つ良知（美しい心）を鏡のように磨き、その良知に従うように努めることを教える根本としました。「中江藤樹像」は、最も有名な肖像画として知られています。普段は非公開の貴重な資料を2点同時に展示します。

中江藤樹真像  
「致良知三大字」  
「中江藤樹像」（いずれも藤樹書院蔵）

05月03日

## 中江藤樹・たかしまミュージアム Information

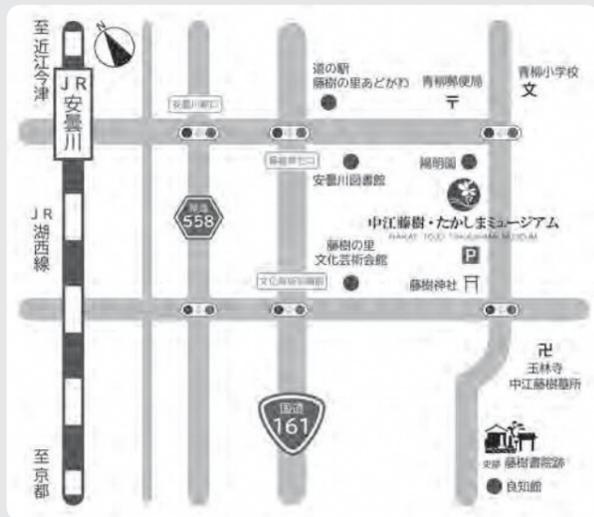
- 開館時間** 9時～16時30分
- 休館日** 月曜日（祝日・振替休日の場合は開館、翌平日が休館。）、12月29日～1月3日
- 入館料** 一般（高校生以上）300円  
団体（20人以上）200円  
障がい者・介助者 100円  
小中学生以下無料

※障がい者料金は、手帳または手帳アプリを提示ください。

- アクセス** 住所：安曇川町上小川69番地  
駐車場あり（台数限りあり）  
<電車・バスをご利用の場合>  
●「JR湖西線『安曇川駅』から徒歩18分  
●高島市コミュニティバス船木線『藤樹記念館前』下車すぐ

**その他** 団体予約を希望される場合は、次の問合先までご連絡ください。

**問合先** ☎ (32) 0330



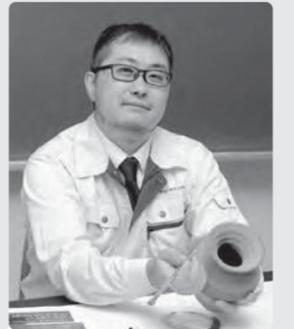
## 開館記念講演会

開館を記念して、「継体大王出生の地」をテーマに最新の研究とその動向を踏まえ、日本列島あるいは東アジアからみた古墳時代の高島市についてお話いただきます。

この講演と共にミュージアムを見学すると高島市の歴史文化をより深く感じることができるかもしれません。

- 日時** 6月15日（日）13時30分～15時30分
- 講師** ・報告 文化財課 西主事  
・記念講演 中久保 辰夫 准教授（大阪大学大学院人文学研究科）
- 会場** 安曇川図書館 視聴覚室
- 定員** 40人
- 資料代** 200円
- 申込方法** 文化財課までメールまたは電話  
☎ (25) 8559 ✉ bunkazai@city.takashima.lg.jp
- 申込締切** 6月13日（金）（定員になり次第締切）

中久保 准教授



京都橘大学に在任中、高島市の古墳時代とりわけ継体大王前後の時代を中心に調査研究をされてきました。